

ロシア 東欧 経済速報

社団法人 ロシア東欧貿易会 東京都中央区新川1-2-12 金山ビル 郵便番号104 電話 (3551) 6215~9
ロシア東欧経済研究所 [購読料・送料共前納 1ヶ月-1,500円 1ヶ年-18,000円]

1996年(平成8年)8月5日 No. 1030

目次

C I Sの非鉄産業を支配するトレーダーの群像	坂口泉 1
キーパーソン	9
統計速報(1996年1~5月のロシアの経済実績)	10
C I S諸国通貨の最新為替レート	10

C I Sの非鉄産業を支配するトレーダーの群像

はじめに 筆者がすでに本誌(平成7年8月25日号、No. 998)で紹介したように、ロシアのアルミニウム産業分野では、トーリングとよばれる依託加工による生産が主流となっている。昨年のロシアのアルミニウム生産量(約270万t)の約70%はトーリング方式によるものであった。このトーリングに深く関与し、ロシアのアルミニウム工場を実質的に支配しているのが、トレーダーと呼ばれる内外の商社である(ロシアのアルミニウム工場の大半は、トレーダーに支配株を握られている)。ロシアのアルミニウム産業を陰で動かしている本当の主役は、これらのトレーダーであると言っても過言ではない。

トレーダーの勢力地図は、その後も目まぐるしく移り変わっている。そのみならず、各トレーダーはアルミ以外の金属や、周辺のC I S諸国の非鉄産業にも触手を伸ばそうとしている。本稿では、ロシアのアルミニウム産業を中心に、その周辺部門にも注目しながら、そこで活躍する主要トレーダーに焦点を当て、個々の実像に迫ってみたい。

AIOC (AMERICAN ORE CORP.) 社 このトレーダーは、つい最近活動を停止したと言われている。しかし、このトレーダーの盛衰の歴史は、ロシアのアルミニウム市場の特性の一側面を端的に表現したものであると思われるので敢えて紹介することにする。

AIOC社は、米国に本拠を置く金属専門商社であるが、ロシアおよびその他の旧ソ連諸国において強い地盤を有していた。とくに、クラスノヤルスク・アルミニウム工場やノリリスク・ニッケルと強い関係を有していたようである。